

令和 6 年度 新潟県原子力防災訓練 アンケート結果

1 アンケートの実施概要

新潟県原子力防災訓練終了後、市内の避難準備区域（U P Z）の住民を対象にアンケートを実施した。

○目 的：新潟県原子力防災訓練（令和 7 年 1 月 25 日（土）実施）における住民の屋内退避訓練の実施状況等を確認し、今後の原子力防災訓練や避難計画の実効性向上のために活用する。

○実施時期：令和 7 年 1 月 25 日～2 月 14 日

○実施地区：柿崎区（全町内会）、吉川区（全町内会）、大潟区（雁子浜・内雁子町内会）、大島区（板山・田麦・竹平・藤尾町内会）

○配 布 数：実施地区内の各町内会に 10 枚（10 世帯未満の町内会は当該世帯数分）を配布
※配布先の選定は各町内会長に依頼

○回収状況：

区	アンケート 配布数	アンケート 回収数	アンケート 回収率	配布 町内会数	町内会 回収数	町内会 回収率
柿崎区	536	416	77.6%	57	55	96.5%
吉川区	456	337	73.9%	51	40	78.4%
大島区	34	21	61.8%	4	4	100%
大潟区	20	20	100.0%	2	2	100%
合計	1,046	794	75.9%	114	101	88.6%

○回答者の属性：

質問内容	選択肢	R5	R6	増減 (ポイント)
質問 2 性別	男性	72.0%	70.7%	△1.3
	女性	27.9%	28.7%	0.8
	無回答	0.1%	0.6%	0.5
質問 3 年齢	20 歳未満	0.7%	0.4%	△0.3
	20 歳代	1.0%	0.5%	△0.5
	30 歳代	4.2%	3.3%	△0.9
	40 歳代	7.5%	5.9%	△1.6
	50 歳代	13.2%	12.6%	△0.6
	60 歳代	33.4%	33.0%	△0.4
	70 歳代	29.1%	34.7%	5.6
	80 歳以上	10.8%	9.1%	△1.7
	無回答	0.1%	0.5%	0.4

2 分析結果

【事前学習及び訓練参加状況】

質問内容	行動した人の割合		増減 (ポイント)	考察
	R5	R6		
質問 4 「屋内退避マニュアル」を確認したか	78.7%	80.4%	1.7	マニュアルの内容は昨年から大きく変更していないため、昨年と比較して理解度が増加したと考えられる。
質問 4－(1) マニュアルの内容は理解できたか	90.9%	95.0%	4.1	
質問 5 訓練に参加したか	60.6%	60.3%	△0.3	初の冬季訓練であるにもかかわらず参加率はほぼ前年並みであった。
質問 6－(1) 市が発信した情報は伝わったか	92.7%	96.3%	3.6	防災行政無線及び広報車による広報は適切にできたと考えられる。
質問 6－(2) ※1 建物の中に入ったか	95.7%	97.9%	2.2	・ほぼ全ての項目で数値が向上しており、マニュアルを確認し、理解度が向上したこととの関係性が窺える。 ・それぞれの実施率はばらつきがあり、特に「窓などに隙間がないか確認」「非常時持ち出し品の準備」については相対的に低い数値となった。
質問 6－(3) ※1 ドアや窓を閉めたか	97.1%	98.5%	1.4	
質問 6－(4) ※1 換気扇など外気を取り込む設備を止めたか	94.9%	92.1%	△2.8	
質問 6－(5) 窓などに隙間がないか確認したか	54.9%	55.5%	0.6	
質問 6－(6) 非常時持ち出し品の準備をしたか（もしくは、準備していたか）	30.7%	33.7%	3.0	
質問 6－(7) ※1 食品はフタやラップをして冷蔵庫等に保管したか	80.7%	81.8%	1.1	
質問 6－(8) ※2 ペットを屋内に入れたか	89.1%	96.0%	6.9	
質問 6－(9) ※1 外から帰ったら、顔や手を洗い、うがいをしたか	87.7%	93.9%	6.2	

※1 質問 4 以降について、「無回答」は集計対象としない。

※2 質問 6－(2)～(4)、質問 6－(7)、質問 6－(9)において、訓練前から行動していたと回答した人は“行動した人”に含めた。

※3 ペットを飼っている人を集計対象とし、屋内でペットを飼っている人は“ペットを屋内に入れた”の行動に含めた。

【一時移転時の避難行動の理解度】

質問内容	知っている人の割合		増減 (ポイント)	考察
	R5	R6		
質問 7－(1) バス避難の際の一時集合場所を知っているか	65.3%	68.8%	3.5	各項目において、「知っている」とした人が前年度を上回っており、一時移転時の避難行動について理解が進んでいるものと考えられる。
質問 7－(2) 避難経路を知っているか	60.1%	65.0%	4.9	
質問 7－(3) 避難経路所を知っているか	57.6%	63.6%	6.0	
質問 7－(4) 避難先施設を知っているか	67.0%	72.6%	5.6	

【避難行動の意向】

質問内容	選択肢	R5	R6	増減 (ポイント)	考察
質問 8 屋内退避指示が発令された場合にどのような行動を取るか	自宅に留まる（屋内退避）	81.1%	85.6%	4.5	自宅や屋内退避所で屋内退避を行うとの回答が増加しており、屋内退避指示発令時の行動について理解が進んでいるものと考えられる。
	近隣の屋内退避所（指定避難所）に移動する	13.9%	13.1%	△0.8	
	その他	1.8%	1.3%	△0.5	
質問 9 一時移転または避難指示が発令された場合にどのような行動を取るか	自家用車で避難	76.5%	82.1%	5.6	前年比で「無回答」が減少し、自家用車あるいはバスで避難するとの回答が増加しており、マニュアルの理解度向上との関係性が窺える。
	自治体の手配したバスで避難	15.1%	16.5%	1.4	
	その他	2.7%	1.4%	△1.3	

【スクリーニングの理解度】

質問内容	知っている人の割合		増減 (ポイント)	考察
	R5	R6		
質問 10 スクリーニングを受けることを知っているか	67.1%	71.4%	4.3	「知っている」との回答が増加しており、スクリーニングへの理解度が進んでいるものと考えられる。
質問 11 スクリーニングの後、避難経路所に向かうことを知っているか	61.4%	65.1%	3.7	

【各家庭における食料の備蓄状況】

質問内容	選択肢	R5	R6	増減 (ポイント)	考察
質問 12 避難に備え、家庭には何日分の食料を備蓄しているか	3 日以上	26.7%	30.2%	3.5	食料備蓄の必要性について意識が高まっていることが考えられる。
	1～3 日分	41.2%	46.3%	5.1	
	備蓄していない	26.8%	23.5%	△3.3	

【原子力災害時の懸念事項】※新規設問

質問内容	選択肢	R6	考察
質問 13 原子力災害が発生した場合に心配なことは何か（上位 3 つまで選択）	正確な情報が得られるか	66.1%	住民の心配は幅広い項目に渡るが、特に「正確な情報が得られるか」、「大雪時に安全に避難できるか」という 2 点については過半数を超える方から心配との回答があった。
	安全に屋内退避できるか	32.4%	
	屋内退避は被ばくを抑えられるか	44.6%	
	指示に従って冷静に行動できるか	19.8%	
	避難時に渋滞に巻き込まれないか	34.4%	
	大雪時に安全に避難できるか	54.7%	
	孤立したら避難できるか	13.6%	
	安定ヨウ素剤を受け取れるか	9.9%	
	避難行動要支援者が避難できるか	14.4%	
	その他	2.2%	
	無回答	—	

【全体評価】

1. 屋内退避の留意点や一時移転時の避難行動などをきちんと理解している回答が増加しており、原子力防災訓練の実施や、原子力防災ガイドブックの配布などの啓発活動により、原子力災害時の行動に対する住民の理解度が進んでいるものと考えられる。
2. 訓練時に「建物の中に入った」との回答率(97.9%)や、屋内退避指示が発令された場合に「自宅に留まる」「近隣の屋内退避所に移動する」との回答率(98.7%)が高く、UPZ において最も重要な避難行動である「屋内退避」について、住民にきちんと理解されているものと考えられる。

→質問 6-(2)、質問 8

3. 原子力災害時の懸念事項の問いに対し、「正確な情報の入手」や「大雪時の一時移転・避難」を挙げ、割合が高かったことを受け、「市は様々な伝達手段を活用して情報をお知らせすること」「大雪時には国が責任を持って避難経路や避難手段を確保し、避難を実施すること」などの周知・啓発に力を入れる必要がある。

(取組の具体例:申請に基づく出前講座を改め、計画的な出前講座を実施することについて検討

防災訓練の事前説明会において不安解消に向けた説明を追加

など)

→質問 13

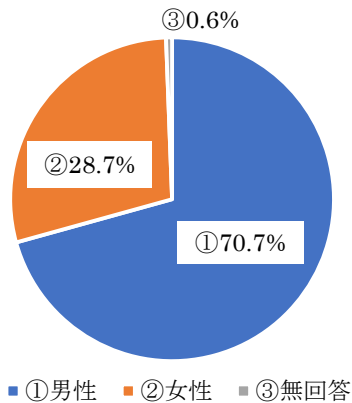
4. アンケート回答者の約 7 割が 60 歳代及び 70 歳代で占められていることから、アンケートの配布数を年代別に振り分けたうえで町内会に依頼するなど、より幅広い年代の方から訓練に参加いただき、意見が得られるような手法について検討していく。

3 アンケート結果

質問 1 あなたのお住まいの町内会を教えてください。

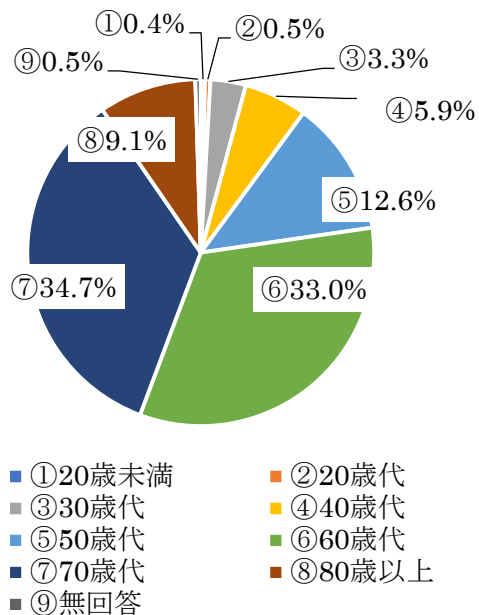
・省略

質問 2 あなたの性別を教えてください。



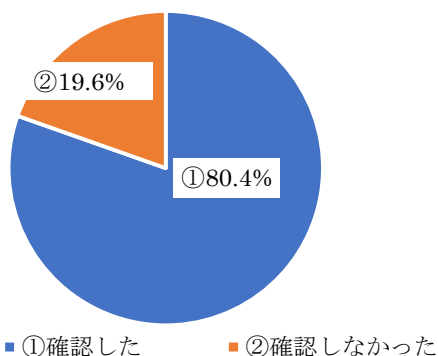
	回答数	割合
①男性	561	70.7%
②女性	228	28.7%
③無回答	5	0.6%
合計	794	

質問 3 あなたの年齢（令和 6 年 4 月 1 日現在）を教えてください。



	回答数	割合
①20歳未満	3	0.4%
②20歳代	4	0.5%
③30歳代	26	3.3%
④40歳代	47	5.9%
⑤50歳代	100	12.6%
⑥60歳代	262	33.0%
⑦70歳代	276	34.7%
⑧80歳以上	72	9.1%
⑨無回答	4	0.5%
合計	794	

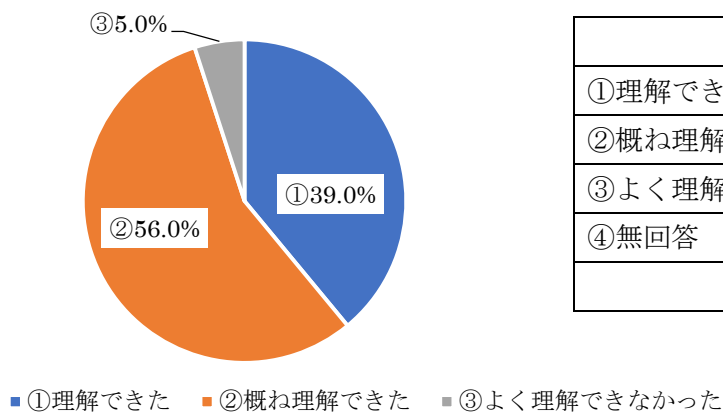
質問 4 訓練前に配布した「原子力災害に備えた屋内退避マニュアル」を確認しましたか。



	回答数	割合
①確認した	629	80.4%
②確認しなかった	153	19.6%
③無回答	12	–
合計	794	

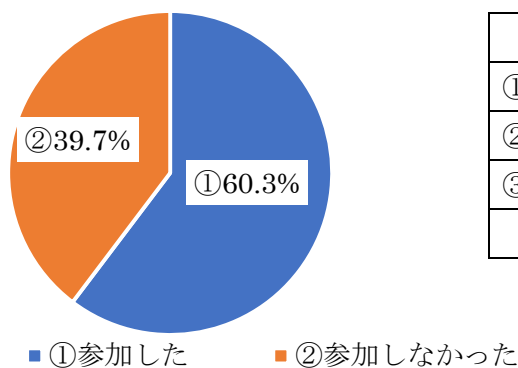
【「確認した」を選択した人のみに質問】

「原子力災害に備えた屋内退避マニュアル」の内容は理解できましたか。



	回答数	割合
①理解できた	236	39.0%
②概ね理解できた	339	56.0%
③よく理解できなかった	30	5.0%
④無回答	24	–
合計	629	

質問 5 訓練に参加しましたか。 ※「参加しなかった」を選択した人は質問 7 へ



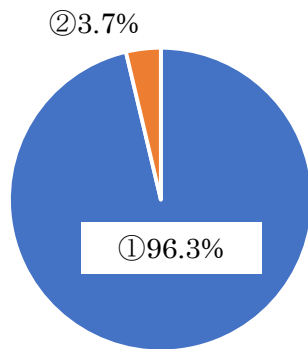
	回答数	割合
①参加した	471	60.3%
②参加しなかった	310	39.7%
③無回答	13	–
合計	794	

【参加しなかった理由】

- ・「参加しなかった」を選択した 310 人のうち 140 人から回答があり、仕事のため参加できなかったと回答した人が 74 人（52.9%）で最多となった。

質問 6 「原子力災害に備えた屋内退避マニュアル」の「屋内退避チェックリスト」にある項目の実施状況についてお聞きします。

(1) 市が防災行政無線や広報車で発信した情報はあなたに伝わりましたか。

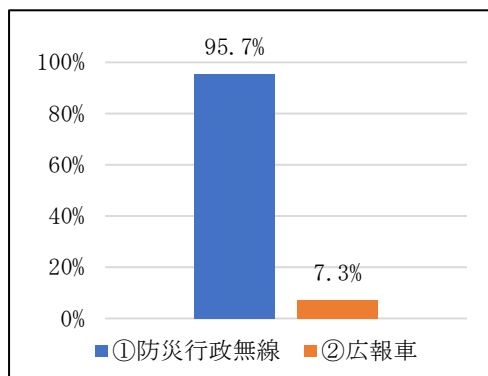


■ ①伝わった ■ ②伝わらなかった

	回答数	割合
①伝わった	468	96.3%
②伝わらなかった	18	3.7%
③無回答	308	-
合計	794	

【「伝わった」を選択した人のみに質問】

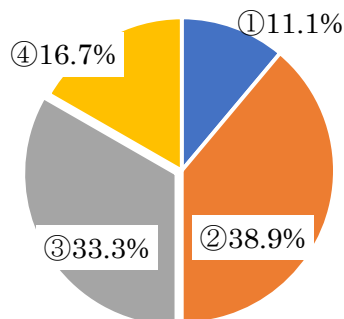
それは、どの広報手段でしたか。(複数回答可)



	回答数	割合
①防災行政無線	448	95.7%
②広報車	34	7.3%

【「伝わらなかった」を選択した人のみに質問】

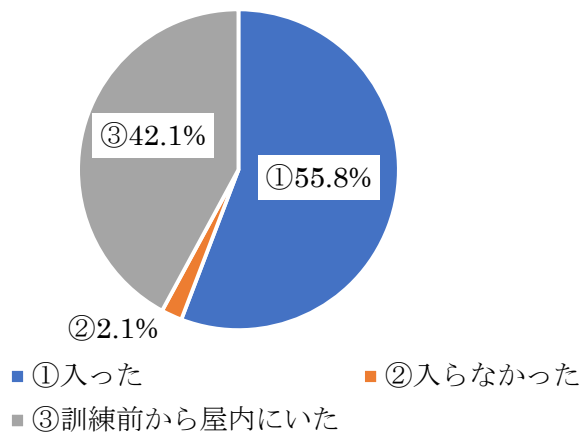
その理由も教えてください。



■ ①内容が難しくて理解できなかった
 ■ ②内容がうまく聞き取れなかった
 ■ ③まったく聞こえなかった
 ■ ④その他

	回答数	割合
①内容が難しくて理解できなかった	2	11.1%
②内容がうまく聞き取れなかった	7	38.9%
③まったく聞こえなかった	6	33.3%
④その他	3	16.7%
合計	18	

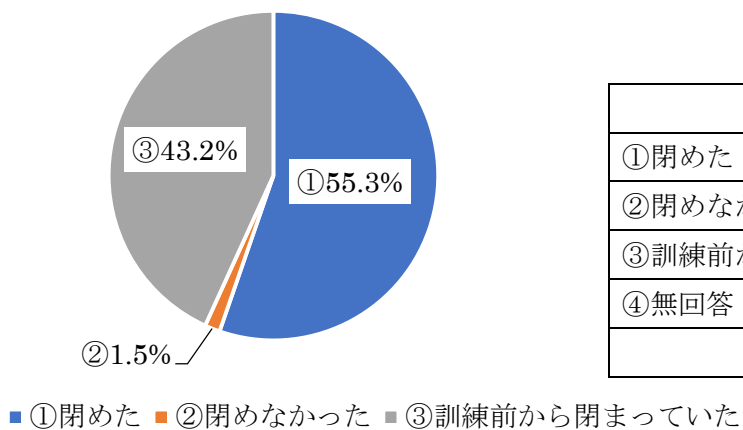
(2) 建物の中に入りましたか。 ※「入らなかった」を選択した人は質問7へ



	回答数	割合
①入った	270	55.8%
②入らなかった	10	2.1%
③訓練前から屋内にいた	204	42.1%
④無回答	310	-
合計	794	

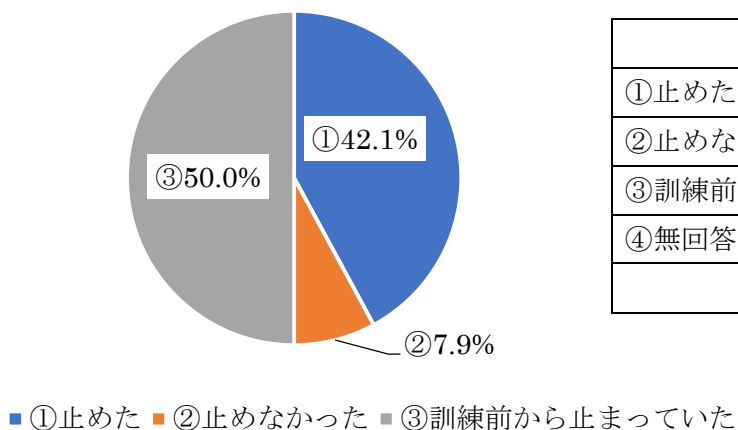
※以降(3)～(9)は、(2)で①又は③と回答した人(474人)が対象

(3) 外気が入らないよう、ドアや窓を閉めましたか。



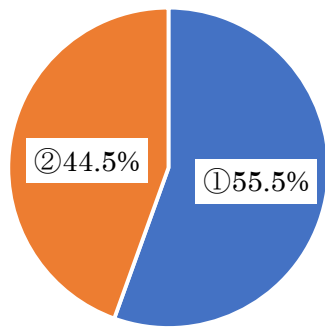
	回答数	割合
①閉めた	261	55.3%
②閉めなかった	7	1.5%
③訓練前から閉まっていた	204	43.2%
④無回答	2	-
合計	474	

(4) 換気扇など、外気を取り込む設備を止めましたか。



	回答数	割合
①止めた	198	42.1%
②止めなかった	37	7.9%
③訓練前から止まっていた	235	50.0%
④無回答	4	-
合計	474	

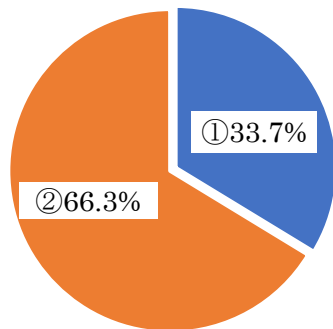
(5) 窓などに隙間がないか確認しましたか。



■ ①した ■ ②しなかった

	回答数	割合
①した	261	55.5%
②しなかった	209	44.5%
③無回答	4	-
合計	474	

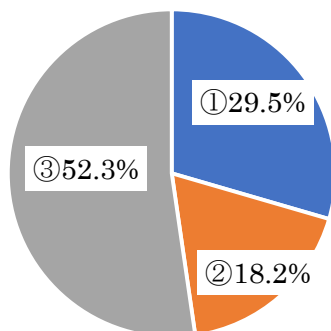
(6) 避難に備え、非常時持ち出し品を準備しましたか（もしくは、準備していましたか）。



■ ①した ■ ②しなかった

	回答数	割合
①した	157	33.7%
②しなかった	309	66.3%
③無回答	8	-
合計	474	

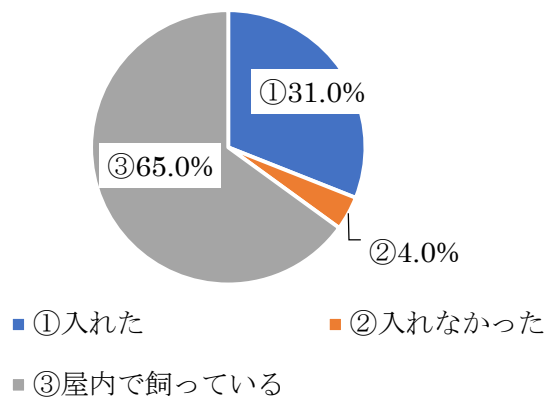
(7) 食品はフタやラップをして冷蔵庫や戸棚に保管しましたか。



■ ①した
■ ②しなかった
■ ③食品を出していないかった

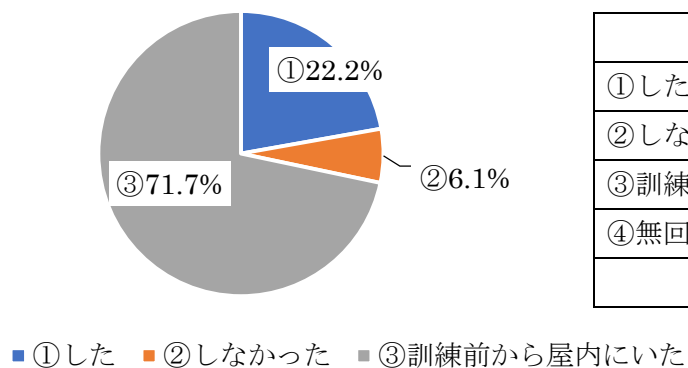
	回答数	割合
①した	139	29.5%
②しなかった	86	18.2%
③訓練中は食品を出していないかった	247	52.3%
④無回答	2	-
合計	474	

(8) ペットを屋内に入れましたか。



	回答数	割合
①入れた	31	31.0%
②入れなかった	4	4.0%
③もともと屋内で飼っている	65	65.0%
④ペットを飼っていない	364	-
⑤無回答	10	-
合計	474	

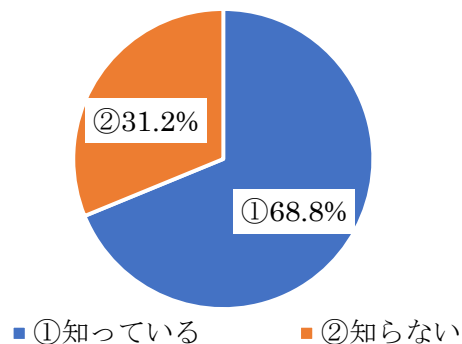
(9) 外から帰ったときは、顔や手を洗い、うがいをしましたか。



	回答数	割合
①した	105	22.2%
②しなかった	29	6.1%
③訓練前から屋内にいた	339	71.7%
④無回答	1	-
合計	474	

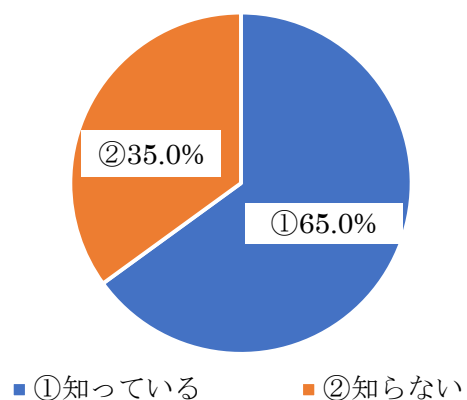
質問 7 原子力災害時における、あなたがお住まいの地域の避難計画（①バスで避難する場合の一時集合場所、②避難経路、③避難経由所、④避難先の施設）を知っていますか。

①バスで避難する場合の一時集合場所



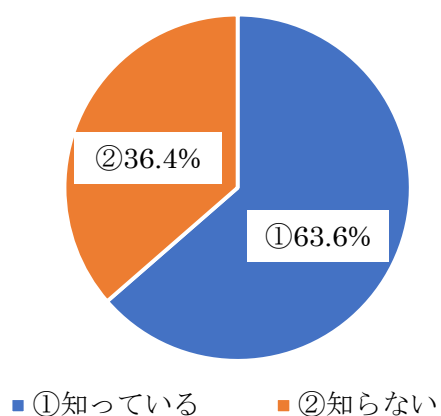
	回答数	割合
①知っている	514	68.8%
②知らない	233	31.2%
③無回答	47	-
合計	794	

②避難経路



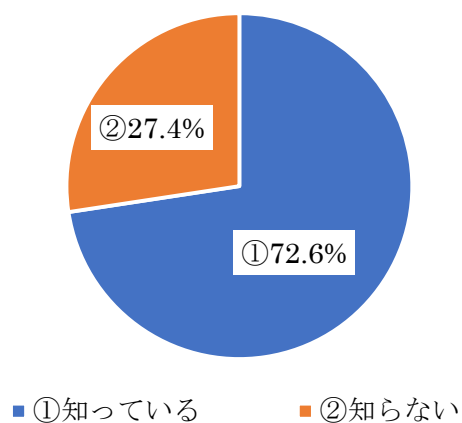
	回答数	割合
①知っている	484	65.0%
②知らない	261	35.0%
③無回答	49	–
合計	794	

③避難経由所



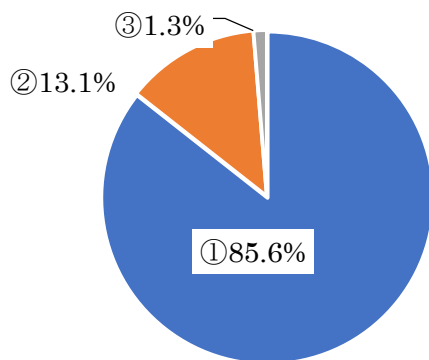
	回答数	割合
①知っている	473	63.6%
②知らない	271	36.4%
③無回答	50	–
合計	794	

④避難先の施設



	回答数	割合
①知っている	546	72.6%
②知らない	206	27.4%
③無回答	42	–
合計	794	

質問 8 あなたがお住まいの地域に屋内退避指示が出された場合、どのような行動を取りますか。



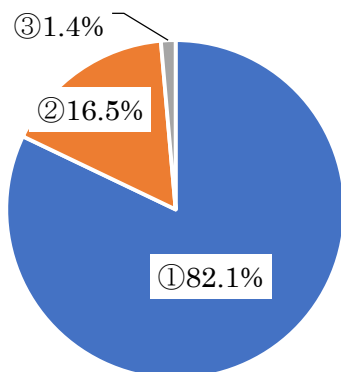
- ①自宅に留まる（屋内退避）
- ②近隣の屋内退避所（指定避難所）に移動する
- ③その他

	回答数	割合
①自宅に留まる（屋内退避）	674	85.6%
②近隣の屋内退避所（指定避難所）に移動する	103	13.1%
③その他	10	1.3%
④無回答	7	-
合計	794	

【「その他」の主な回答内容】

- ・家の中が安全と判断出来たら留まる。
- ・遠くに自力で避難する準備をする。
- ・30 km圏外は放射性物質が拡散してから避難なので情報を集めて判断して逃げる。

質問 9 あなたがお住まいの地域に一時移転又は避難指示が出された場合、どのような行動をとりますか。



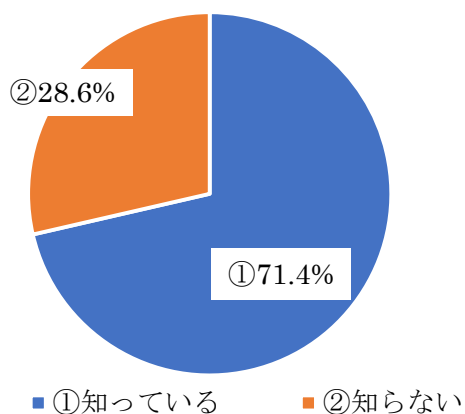
- ①自家用車で避難
- ②自治体の手配したバスで避難
- ③その他

	回答数	割合
①自家用車で避難	637	82.1%
②自治体の手配したバスで避難	128	16.5%
③その他	11	1.4%
④無回答	18	-
合計	794	

【「その他」の主な回答内容】

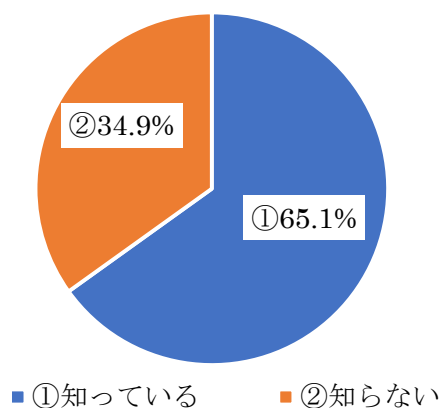
- ・足腰が不自由なので、家族を待ってどのようにするか決定する。
- ・自宅に留まる。
- ・昼間なら1人のためバス、夜間なら家族の車

質問 1 0 一時移転又は避難の際に、スクリーニングを受けることをご存知ですか。



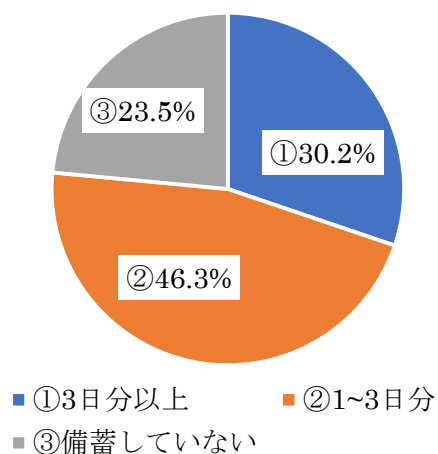
	回答数	割合
①知っている	558	71.4%
②知らない	223	28.6%
③無回答	13	-
合計	794	

質問 1 1 一時移転又は避難の際に、スクリーニングを受けた後、避難経路所に向かうことをご存知ですか。



	回答数	割合
①知っている	501	65.1%
②知らない	269	34.9%
③無回答	24	-
合計	794	

質問 1 2 災害に備え、ご家庭には何日分の食料等を備蓄していますか。

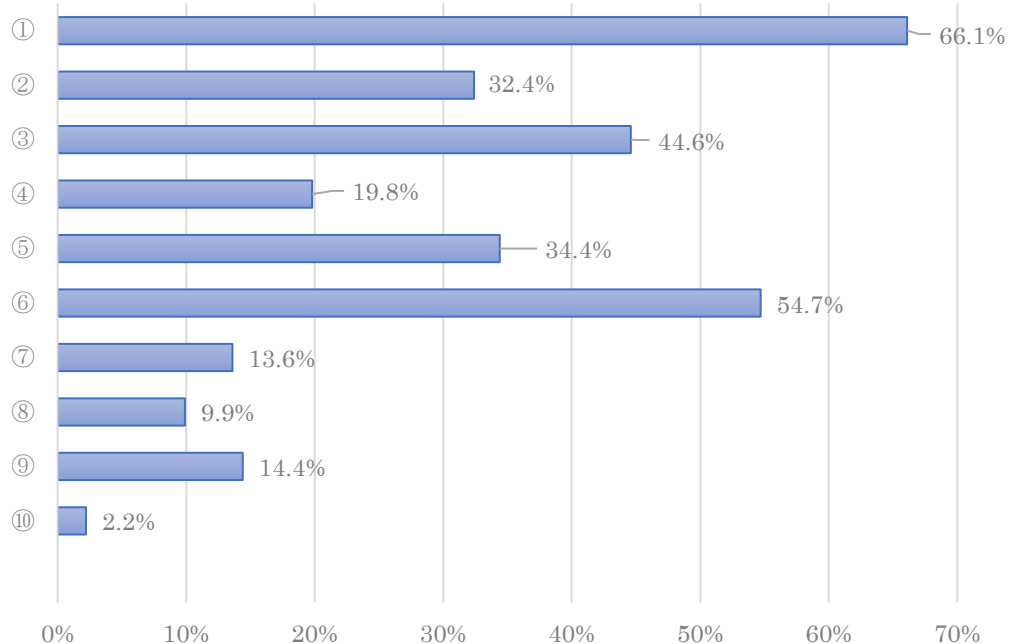


	回答数	割合
①3日以上	235	30.2%
②1~3日分	360	46.3%
③備蓄していない	183	23.5%
④無回答	16	-
合計	794	

質問 13 万が一、原子力災害が発生した場合に心配だと思うことは何ですか。(上位 3 つを選んでください。)

	回答数	割合
①正確な情報が入手できるか	518	66.1%
②自宅や避難所で安全に屋内退避ができるか	254	32.4%
③屋内退避により被ばくを抑えることができるのか	350	44.6%
④市の指示に従って冷静に避難行動をとれるか	155	19.8%
⑤一時移転や避難の際に渋滞に巻き込まれないか	270	34.4%
⑥大雪時に安全な一時移転や避難ができるか	429	54.7%
⑦孤立した時はどうやって避難するのか	107	13.6%
⑧安定ヨウ素剤を確実に受け取れるか	78	9.9%
⑨避難行動要支援者を安全に避難させられるか	113	14.4%
⑩その他	17	2.2%
⑪無回答	10	-
合計	2,301	

原子力災害が発生した場合に心配だと思うこと



質問 1 4 訓練や原子力災害時の避難など全般に関するご感想、ご意見がありましたら記入してください。(自由記述)

- ・寄せられた意見 (136 件) の一部

(1) 訓練実施・内容【25 件】

- ・訓練の効果は認めるも、いくら訓練を積んでも状況により混乱は避けられない。(夜間、雪道等)
- ・定期的に一時移転等の避難訓練を行ったほうが良いと思う。
- ・原子力事故が発生した時の風向きなどの気象条件や災害による道路状況等により、避難経路や避難先も変わるのでは？臨機応変な情報提供をして欲しい。屋内退避訓練や好条件での避難訓練ではあまり意味がないと感じる。事故が発生した時どう行動するのか心構えを優先に指導すべきと思う。
- ・日頃からの訓練を行っておく事は大変良いと思います。避難所も決定してあると安心ですが、一時集合場所での避難者の取りこぼしが無いようにお願いいたします。 など

(2) 事前周知・普及啓発【10 件】

- ・事前の訓練の状況をもっと多くの人に知ってもらえるようテレビ等で知らせることが必要ではないでしょうか。市広報だけでは知らない人多すぎると思う。
- ・短時間にまとめた動画マニュアルもつくれば尚よいと思う。町内の集まりの時にみてもらうなど、利便性は高いと思う。 など

(3) 情報伝達【20 件】

- ・屋外の放送が明瞭に聞き取れるようにしてほしい。情報がいかに早く正確に伝達されるか疑問である。
- ・今回の訓練放送は落ち着いており、分かりやすく、安心感があった。 など

(4) 避難行動（屋内退避・一時移転等）【35 件】

- ・大雪の時（夜間）に車や歩いて避難、県道、国道まで行けるか。市道の除雪が出来ているか不安。
- ・自家用車での移動が多いと思うが道路の確保が心配である。
- ・柿崎区内の人口を考えても、バスでの避難を考えると、バスの台数、運転手の確保など、一体どのくらいの時間がかかるのか？もし本当に原発による避難が必要となった時、今の避難計画では、まかないきれない感がある。 など

(5) 安定ヨウ素剤【2 件】

- ・子供たちの分のヨウ素剤をいただいてありますが、家においてあった場合、飲むように指示があっても飲めないとか・・・平日・出勤日は・・・と不安になりました。 など

(6) 災害への備え【9 件】

- ・マニュアルを再度確認し、発生時に備えておくべきであると思った。
- ・知らないことばかりだったので、もう一度確認をして原子力災害時に備えたいと思います。福島にて除染作業をしましたが、原発事故はあってはならないと思います。 など

(7) その他【34 件】

- ・原子力災害は絶対おきてはいけないことと考えます。
- ・避難後の治安が心配